

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ラボリジュニアセカンド		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 1日		～ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0件	(回答者数) 0件
○従業員評価実施期間	2026年 1月 1日		～ 2026年 1月 31日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	0件	(回答者数) 0件
○訪問先施設評価実施期間	2026年 1月 1日		～ 2026年 1月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	0件	(回答者数) 0件
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所内での情報共有について強化している どの職員も同じ情報を入手することで 同等の支援が出来るよう努めている	毎日の朝礼ミーティングと振り返りを行っている 公休の職員がいる場合は翌日に引き継げるよう 共有データを作成している	支援の内容について検討する機会を設け より良い支援を行うための検討を図っていく
2	法人ホームページを活用した 事業所の見える化の強化	事業所として実施している事を 月1回以上法人ホームページで公表することで 事業所の見える化を目指し 安心して利用していただけるよう取り組んでいる	より法人ホームページを見てもらう機会が増えるよう 保護者へのお便りでの発信も1つではあるが 外部に向けた発信方法も模索していく
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援実施に向けて 人員配置を整えることが課題	保育所等訪問支援実施に向けて 人員配置を整えることが課題	保育所等訪問支援実施に向けて 専門職(児童指導員等)配置に向けて募集をかけていく
2	今年度の保育所等訪問支援の実績がないため まずは保育所等訪問支援を実施し 経験値を増やすことが課題	1に書かれている通り 人員配置を整えることが課題	1に書かれている通り 保育所等訪問支援実施に向けて 専門職(児童指導員等)配置に向けて募集をかけていく
3			

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ラボリジュニアセカンド

公表日 2026年 3月 1日

利用児童数 2026年 3月 1日

回収数 0件 (今年度実績無し)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。		☹				
	2 フライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。		☹				
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。		☹				
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。		☹				
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。		☹				
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。		☹				
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。		☹				
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。		☹				
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。		☹				
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。		☹				
保 護 者 へ の 説 明 等	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。		☹				
	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。		☹				
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。		☹				
	14 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思いますか。		☹				
	15 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。		☹				
	16 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		☹				
	17 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。		☹				
非 常 時 等 の 対 応	18 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。		☹				
	19 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。		☹				
	20 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。		☹				
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。		☹				
	22 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。		☹				
満 定 度	23 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。		☹				
	24 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。		☹				
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。		☹				
	26 こどもは訪問支援を嫌がりませんか。		☹				
	27 事業所の支援に満足していますか。		☹				

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名	公表日
ラボリジュニアセカンド	2026年 3月 1日
	利用児童数 2026年 3月 1日 回収数0件(今年度実績無し)

	チェック項目				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いいない	いいえ		
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。		○			
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。		○			
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。		○			
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。		○			
5	事業所からの支援に満足していますか。		○			
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
今年度は保育所等訪問支援の実績はありません				今年度は保育所等訪問支援の実績はありません		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ラポリジュニアセカンド				公表日	2026年 3月 1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		○		今現在、保育所等訪問支援の実績がないため、どのような教員教材が必要かを確認する必要がある。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		保育所等訪問支援が実施できるよう配置基準を満たすように準備をしている。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		朝礼ミーティングや1日の振り返り時。職員会議にて情報共有を行っている。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		児童発達支援・放課後等デイサービスの評価表を参考にしている。		
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		朝礼ミーティングや1日の振り返り時、職員会議にて情報共有を行っている。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		今年度より外部委託における第三者評価を実施した。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		法人として職員1名あたり年1回以上の研修受講を推進している。		
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。		○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。		○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		統一されたシートを使用し、支援会議等で活用している。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。		○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		朝礼ミーティングにて確認を行っている。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		原則としては職員全員集合して退勤をしているため、業務終了前に引継ぎ等を兼ねて情報共有を行っている。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。		○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		連絡帳の活用、及び朝礼ミーティングの記録用紙にて利用児童の活動の様子を記録化し、共有を図っている。			

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しを判断し、適切な見直しを行っているか。	○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	状況により管理者、児童発達支援管理責任者、児童指導員など児童により参加者を変更している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	市で開催されている児童支援部会（協議会）にて情報共有を図っている。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	送迎時での情報共有や必要に応じて担当者会議を開催し、より細やかな情報共有を行っている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○	市で開催されている児童支援部会（協議会）にて情報共有を図っている。研修へも年1回以上参加をしている。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○	市で開催されている児童支援部会（協議会）に毎回参加をしている。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	ご自宅までの送迎時において活動の様子を毎回お伝えしている。必要に応じ連絡帳やSNSを活用している。	
保護者等への説明等	26	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	契約時に書面を用いて説明を行っている。	
	27	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。
	28	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。
	29	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。
	30	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○	6カ月に1回のモニタリングでもお聞きしているが、必要に応じて別途会議の場をご提案、設定している。	
	31	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	状況に応じて各関係機関や計画相談を交えて対応をしている。	
	32	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○	月1回以上のお便りの発行や月1回以上のHP等のブログを更新し、活動の様子を発信している。	
	33	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	個人情報取扱規定に基づき支援を行っている。	
34	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	必要に応じて第三者を交えた情報共有や障害特性により筆談やタブレットでの文字入力等でお伝えをしている。		
訪問先施設への説明等	35	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○	訪問先から相談があった際は事業所へ持ち帰り職員間で情報共有を図った上で返答等の対応を行っている。	
	36	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。
	37	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		今年度、保育所等訪問支援の実績なし。
	38	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	個人情報取扱規定に基づき支援を行っている。	
	39	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○	訪問先から相談があった際は事業所へ持ち帰り職員間で情報共有を図った上で返答等の対応を行っている。	

非常時等の対応	40	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアル等のファイルを作成、また閲覧用ファイルを作成し、常に確認できるよう設置している。研修も実施している。	
	41	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全に事業所を利用していただくよう月1回以上メンテナンスの機会を設けている。必要に応じて研修を行っている。	
	42	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハットやインシデント、事故報告など期間を設けて掲示して職員へ全体周知を図っている。	
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		法人及び事業所において委員会を設置。年3回以上の研修を行っている。	
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		今年度、身体拘束の実績無し。	